

JWEA 研究会公募案内

大型風車 RNA コンポーネント研究会 その1 機械部品

1. 研究会名称

大型風車 RNA コンポーネント研究会 その1 機械部品

2. 研究の目的

大型風車は、数十個の主要コンポーネントとそれらを構成する総計数万点以上の部品を擁し、コンポーネントを製造する技術とそれらを統合する技術により束ねられ製品化される高度な発電システムである。国内の大型風車メーカーの相次ぐ撤退に伴って、大型風車に使用されるコンポーネント関連の国内のサプライチェーンとその技術も縮小傾向である。コンポーネント関連技術の維持、発展および強靱化を目的として、大型水平軸風車の RNA を構成するコンポーネントのうち機械部品に関して、コンポーネントメーカーなどに所属する JWEA 会員の参画を得て、関連技術を横断的かつ俯瞰的に整頓して眺め、相互の関連の明確化と個々の価値を再認識する。機械部品に関する技術力を有している研究機関、企業などのシナジー効果により、広範囲な技術の活用法や必要な技術の研究開発要素の抽出と要素技術の一層の価値向上を目指し調査研究を進める。最終的な成果として大型風車 RNA コンポーネントのコンセプトを設定することを目指す。

3. 公募期間および要件

【公募期間】2025年2月28日～

【研究会活動期間】2025年4月1日～2027年3月31日～

【要件】参加者は、当学会の会員であることを原則とする。メンバーは、年4回程度開催する研究報告会などの行事に無償で参加できる。調査、研究会活動に関わる研究費、交通費などの経費は、参加者の自己負担となる。

4. 研究内容

当研究会で調査研究分野の案は、下記の通り。

(1) 軸受、旋回軸受、(2) ヨー、ピッチアクチュエーター、(3) ドライブトレイン、(4) 発電機、(5) ブレードなどの流体機械、(6) その他機械部品に関する要素技術

5. 研究会の活動

RNA コンポーネントのうち機械部品関連技術を調査、分析し、年4回程度開催する研究会にて議論する。研究会の成果は、学会誌特集号として集約し報告する。主査は、松信 隆（戸田建設）、副主査は、田中 元史（産総研/九州大学）を予定している。

6. 応募要領

当研究会への応募は、[氏名]、[所属]、[電話]、[研究テーマ]（注）を事務局、主査、副主査宛、電子メールにて連絡する。

（注）研究テーマは、上記「4.研究内容」の(1)から(6)の内から選択のこと。

7. 事務局・お問い合わせ先

・JWEA 事務局：info@jwea.or.jp、

・主査：松信 隆（takashi.matsunobu@toda.co.jp） 副主査：田中 元史（motofumi.tanaka@aist.go.jp）